

事業評価票（複数年度契約の活用を図る事業）

3	八王子合同庁舎外2所の管理運営（主税局総務部）	検討対象契約 （種目）	建物清掃等
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> 八王子都税事務所や南多摩西部建設事務所等を合築した八王子合同庁舎外2所について、施設の管理運営を実施している。 		
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> 多摩地区の都税事務所・支所が設置されている八王子合同庁舎、立川合同庁舎及び小平合同庁舎は、納税者を含め多くの都民が訪れる施設となっている。 都税事務所では、都税の賦課徴収に関する個人情報などの重要な情報を多数取り扱っており、高い水準の情報セキュリティが求められている。 		
見積概要 （局評価）	<ul style="list-style-type: none"> 来訪する都民の安全と高い水準の情報セキュリティを確保するため、受付・巡回の強化に加え、庁舎機能の維持を包括した効率的で質の高い建物管理体制を担保していく必要がある。 これまで単年度契約により委託しているが、長期継続契約を活用し、建物管理委託に係る安定的なサービスの提供と経費の縮減を図っていく。 また、総合評価方式による入札を実施し、業務履行に係る更なる向上を図っていく。 		
	対応手法		29年度見積額
	債務負担行為	長期継続契約	48,471 千円
		28年度予算額	57,732 千円
計画評価 （契約制度関係）	<ul style="list-style-type: none"> 本業務は、主要施設10か年維持更新計画に定める施設の管理運営業務であり、複数年の契約とし安定した履行体制を確保することにより、施設の機能維持等に寄与することから、計画は妥当である。 従事者の資格・経験や研修体制等を評価して契約することにより、受付・案内の充実による来庁者へのサービス向上や、設備管理の品質向上による長寿命化等が期待できることから、総合評価方式を採用することは妥当である。 		
	計画の評価		
	妥当	見直し	
財務局評価	<ul style="list-style-type: none"> 長期継続契約にすることで後年度経費について、より精緻な見積りによる予算計上が可能となる。 総合評価方式を採用することで、受付・巡回の強化等来庁者の安全や情報セキュリティの確保に資する業務の質の向上が期待できることから、見積額のとおり計上する。 		
			見送り
			29年度予算額
		見送り	その他
		見送り	その他
		29年度予算額	48,471 千円
4	建設業法及び住宅瑕疵担保履行法に係る業務委託（都市整備局市街地建築部）	検討対象契約 （種目）	その他の業務委託等
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> 建設業法に係る各種の窓口業務及び住宅瑕疵担保履行法に基づく届出業務等について、書類の受付、審査等の業務を行っている。 		
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> 建設業法等に係る窓口業務の一部は平成17年度から民間事業者へ委託して実施している。 当該委託契約は単年度契約により実施しているが、28年度契約から総合評価方式により契約しており、より高い水準のサービスを提供している。 今後は、窓口業務の担い手の中長期的な育成に配慮することが必要である。 		
見積概要 （局評価）	<ul style="list-style-type: none"> 厳正かつ公正な法令審査を行う窓口業務の品質を確保・向上させるため、引き続き総合評価方式による入札を行うとともに、新たに複数年度契約の活用を図る。 本業務は定型的・定量的な業務とは言えず長期継続契約の対象とならない。このため債務負担行為を活用することにより、担い手の育成を含めた継続的なサービスの確保及びその品質の向上を図っていく。 		
	対応手法		29年度見積額
	債務負担行為	長期継続契約	70,734 千円
		28年度予算額	69,346 千円
計画評価 （契約制度関係）	<ul style="list-style-type: none"> 本業務は、法令審査を支援する高度な知識・経験を要する業務であり、複数年の契約とし安定した履行体制を確保することにより、適正な審査事務に寄与することから、計画は妥当である。 従事者の経験や研修体制等を評価して契約することにより、迅速・正確な審査や窓口サービス等の向上が期待できることから、総合評価方式の採用は妥当である。 		
	計画の評価		
	妥当	見直し	
財務局評価	<ul style="list-style-type: none"> 本業務は、法令審査を支援する高度な知識・経験を要する業務であり、総合評価と合わせて複数年度契約を導入することにより品質の確保・向上が見込まれる。 加えて、複数年度契約の活用により経費削減効果も見込まれることから、見積額のとおり計上する。 		
			見送り
			29年度予算額
		見送り	その他
		見送り	その他
		29年度予算額	70,734 千円